

主要項目	当直長 (当直副長)	操 作 員 (A)
5. PCI S 作動	6. PCIS 作動, SGTS 作動確認 7. 事故状況を給電 へ連絡すると共に 関係箇所へ連絡 (1) 事故発生時刻 (2) 事故発生時の電 気工作物 (3) 事故概要	(3) ATWS インターロック動作状況 a. 警報 「ATWS REACTOR VESSEL LOW WATER」 「ATWS REACTOR VESSEL HIGH PRESS」 b. ARI 動作 「ALTERNATE ROD INSERTION CHANNEL A」 「ALTERNATE ROD INSERTION CHANNEL B」 c. ATWS-PLR トリップ a. の警報と以下の警報発生時に動作する。 「MG A RECIRC PUMP A DRIVE MOTOR TRIP」 「MG B RECIRC PUMP B DRIVE MOTOR TRIP」
6. 原子炉 圧力調整	8. SRVによる原子 炉圧力制御指示	6. PCIS 「作動」 (内, 外) 「隔離」, SGTS 「起動」 確認, 報告 (1) CUW ポンプ (A, B) 「トリップ」 (2) R/B 通常換気系 (A, B) 「トリップ」 (3) SGTS C(D) 「起動」 7. 原子炉水位の制御状態を確認及び原子炉水位の確保, 報告 (1) 給復水系が健全であることを確認 (2) 原子炉水位計で通常水位付近まで安定後 RFP A(B) 1台 「手動停止」 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">目標値 原子炉水位 +940 mm付近</div> (3) 給水制御弁 「手動全閉」とし給水低流量調整弁 「自動」 水位調整 (4) 給水制御 「三要素」 より 「単要素」 へ 「手動切替」 8. PLR ポンプ (A, B) 速度 「20%ランバック」 確認, 報告
7. S/P 冷却	9. S/P 冷却開始指 示	9. 原子炉圧力上昇時は, SRVを順次 「手動開」 又は非常用復水器使用によ り, 原子炉圧力 「7.06MPa」 ~ 「6.27MPa」 に維持実施, 報告 (SRVを開くと原子炉水位は急上昇後低下する) SRV 「手動開」 順序 A→C→B→D 10. ホットウェル水位が低下するようであれば HPCI 系 「手動起動」 し, 原 子炉水位維持実施, 報告 11. 圧力抑制室水温を確認し, CCS A (B) 系にて S/P 冷却モード 「手動起動」 実施, 報告 (1) 圧力抑制室水温 サブプレッションプール水 A/B 温度記録計 (996 TRS-1601-71A/B)